

自転車 J I S の改正公示について

(一財)自転車産業振興協会 技術研究所

令和3年3月22日付で下記6規格の改正が公示されました。なお、今回改正された6規格を始めとする JIS の内容については、日本産業標準調査会 (JISC) のホームページ (<http://www.jisc.go.jp/>) で閲覧のみが可能です。

J I S C 9 5 0 2 (自転車用灯火装置)

- ・2015年5月に「ISO 6742 Part1-5 (自転車用灯火装置及びリフレクタ)」が発行されたことを受け、ISO との整合化を図り、自転車用灯火装置の規定内容を見直した。
- ・灯火装置 (前照灯又は尾灯) と電源 (ダイナモ又は電池) の組合せ方により、灯火装置と電源との互換性があるものを自由に組み合わせる「オープンシステム」、灯火装置と電源がセットの「クローズドシステム」に区分した。
- ・前照灯は、対向者にまぶしくならないように前方を照らす「すれ違い用配光」、遠くを照らす「走行用配光」、両者の中間である従来型の「汎用配光」の3種類に変更した。
- ・取扱説明書には、対向者にまぶしくならないように、前照灯の取付方法を記載することを追加した。

J I S D 9 4 1 4 (自転車 - ブレーキ)

- ・ブレーキ単体で規定していた「ドラム/ディスクブレーキの制動トルク値試験」をブレーキシステムでの制動規定である「JIS D 9301 (一般用自転車) の制動性能」に変更した。

J I S D 9 4 1 7 (自転車 - チェーン)

- ・チェーンの種類は、フリーホイール及び小ギヤが多段化したことから、段数8以下までの呼びを「 $1/2 \times 3/32$ 」とし、9以上のものを「 $1/2 \times S$ 」とし区分した。

J I S D 9 4 1 8 (自転車 - フリーホイール及び小ギヤ)

- ・硬さ、自転車用炭素鋼球の規定を削除し、フリーホイール及び小ギヤの振れを見直した。
- ・フリーホイール、小ギヤ単体で規定していた「駆動部の強度試験」を JIS D 9301 の駆動システム (フリーホイール、ハブなどの駆動装置、チェンジギヤ装置などを組み立てた状態) の強度に変更した。

J I S D 9 4 1 9 (自転車 - ハブ)

- ・硬さの規定を削除し、ハブの振れを見直した。
- ・ハブ単体で規定していた「駆動部の強度試験」を JIS D 9301 の駆動システムの強度に変更した。

J I S D 9 4 2 2 (自転車用タイヤバルブ)

- ・英式バルブの空気漏れを防ぐため、プランジャ、ボディ及び虫ゴムの寸法公差を規定した。